

科目名：保育実習指導Ⅳ(施設)		講義・ 演習	担当教員名：遠田康人
			実務経験：有
2年次 後期	1単位	選択必修	必修(実習・指導Ⅲ又はⅣを履修)
授業の到達目標及びテーマ ・子どもや保育者にとっての実習指導の積極的意義をまとめることができる。			
授業の概要 ・「人と人とのしあわせとは何か」を問題意識とし、できるだけ子どもや保育者の視座から「実習指導の概観」を行い、隣接講義とともに「保育実習」に反映することにある。 ・後半8回以降は、実習の手引き作成を通して実習を振り返り、整理し、まとめ、実践におけるポイントを導き出す。			
授業計画			
1	前回の実習反省と今回の実習の見通し		
2	前回の実習反省と今回の実習の見通し		
3	自分の選んだ施設を知ろう		
4	リエンテーション後のふりかえり		
5	記録の書き方を理解する		
6	記録の書き方を理解する		
7	振り返り		
8	発表 実習指導の「振り返り」のまとめ		
9	実習から実践へ①		
10	実習から実践へ②		
11	実習から実践へ③		
12	実習から実践へ④		
13	実習から実践へ⑤		
14	実習から実践へ⑥		
15	まとめ 後期試験		
テキスト 『より深く理解できる 施設実習』松本峰雄監修 萌文書林			
参考書等			
評価の方法 筆記試験を70%、受講態度・提出物・小テストを30%として評価する。			